

## 済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究
当院の研究責任者	村田浩人
他の研究機関および各施設の研究責任者	国内の一次脳卒中センター 約 900 施設
本研究の目的	現時点では COVID-19 患者に発症した脳卒中患者の疫学的なデータは皆無で、COVID-19 患者に発症した脳卒中患者の臨床的特徴を明らかにし、脳卒中発症予防、脳卒中を発症した場合の安全かつ、有効な治療法、転帰など特徴を知ることが目的とする。
調査データ 該当期間	生年・性別・身長、体重、既往歴、現病歴、日常生活自立度、併存疾患、血液尿検査、肺炎の治療内容、脳卒中の病型、治療内容、転帰を評価します。 2020年1月1日から2021年5月31日
研究の方法 (使用する資料等)	症例登録票を用いて、研究事務局（日本医科大学 脳神経内科）に登録する。 データは日本医科大学 脳神経内科事務局が管理し、データセンター担当者（西山 康裕）が解析を行う。
試料・情報の 他の医療機関への提供	なし。
個人情報の取り扱い	個人識別番号は各施設内で保管・データベースへの提供はなし。
本研究に係る資金 (利益相反)	なし
お問合せ先	脳神経外科 村田浩人